

共通取り扱い説明書

FIT IN ▶ ABARTH500/595/695/500C

■ THAB1125 カーボンフィン

付属品

カーボンフィン ×2枚
 取り付けボルト ×4
 本書 1部

この度はTHREEHUNDRED商品をお買い上げいただきありがとうございます。製品を安全にお使いいただくため、本書に記載されている取り付け方法をご一読いただき、確実に製品を車両にお取り付けください。作業前に製品に外観上の不具合がない事と、付属品の確認を行った上で作業を開始してください。

- 1 -

車両を安全な場所に停車させてから作業を行ってください。
 走行後は車両が高温となっていますので、十分に冷めてから作業を行ってください。

純正マフラーを外し、純正ディフューザーを外します。バンパー裏部分の溶着されている樹脂部分はニッパやカッター等で切り落とすと簡単に外せます。

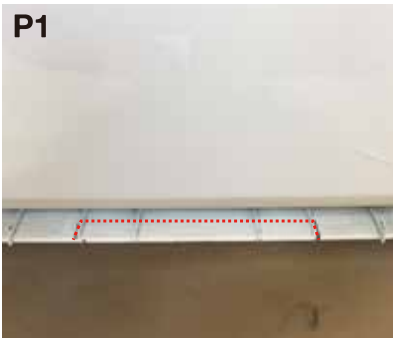


- 2 -

純正ディフューザーが外れましたら、P1の画像のように純正バンパーのセンター部分がカーボンディフューザーの中央部分に干渉しますので、画像のように干渉部分をカットします。

カットが終わりましたら、カーボンディフューザーを仮あてして、取り付けや装着位置等を必ず確認して下さい。

P1



THREE
HUNDRED

Dukes & Co.

1-13-9 uehara shibuya -ku Tokyo Japan
 mail to contact@threehundred.jp
 Call 03-5738-7573

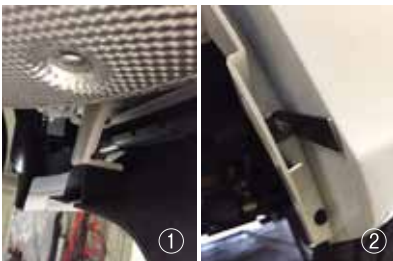
<https://www.threehundred.jp>

- 3 -

仮フィッティングで取り付け確認や位置を決めましたら、付属のステーをとボルトを使い、P2のような取り付け方法でカーボンディフューザーを製品に固定していきます。

製品はデザインディティール上、レコルトモンツァを基準に設計していますので、ノーマルマフラーや社外マフラーを装着の場合は、ディフューザーの一部をカットする場合がございます。

- 4 -



①の個所にZ型のステーを使います。
 ②の個所にステーをつけ、ステーとバンパーの間に製品を挟みます。

各部のステーやボルトが確実に製品に取り付けられている事を確認して、作業は終了です。

ディフューザーのボルト類が緩むと、走行中にディフューザーが脱落する恐れがありますので、定期的な点検は必ず行って安全にお使いください。